



日光市国際交流協会会報



ラピッド市との中高生相互交流事業

ラピッド市中高生派遣事業

7月21日から8月1日の日程で日光市内の中高生10名がラピッド市を訪れました。ホームステイをしながらマウントラッシュモアやバッドランド国立公園などの名所を見学し、アーチェリーや陶芸を体験しました。滞在中は地元テレビ局と新聞社の取材を受け、その模様が報道されました。生徒達はおおらかなラピッド市の皆さんとの交流を通じ、英語で自分の意思を伝えることや自分を支えてくれる人達への感謝の気持ちを学びました。

帰国後は「再びラピッド市を訪れたい」、「英語をもっと勉強したい」、「卒業後は留学を目標にしたい」などの感想が寄せられました。将来につながる貴重な12日間となりました。



ラピッド市のシンボル、マウントラッシュモア。



地元テレビ局からの取材。堂々と受け答えをしました。



連日同行してくれたメーガン・オルソンさんの22歳の誕生日。ケーキを囲んでお祝いしました。



サム・コイカー市長から名誉市民証をいただきました。



陽気なホストファミリーとはすっかり仲良しに。

鹿沼高校2年 平山夕星

アメリカから帰国してずいぶんと月日が経ちました。部活などで慌しく日本がどれだけ忙しい国なのか改めて痛感しました。アメリカで撮った写真と毎日書き記した日記の力を借りあの12日間を振り返ってみようと思います。

まず、アメリカの広大な大地、空といった、視覚的情報です。現地の景観は、日本では決して味わえないとても素晴らしいものでした。特にバッドランド国立公園で見た景色は格別で、今までの価値観が覆されるほどのものでした。それは、視覚的なものだけでなく、耳、肌、まるで体全体が情報を取り込むひとつの媒体であるかのような感覚です。「世界の広さ」というものを、ほんのわずかですが感じ取れたような気がしました。今までずいぶん狭い世界を生きてきたなあ、と冷静になって思うこともあります。アメリカで見た、聞いた、感じたものは、私を大きく変えるものでした。

次はアメリカ人の風習について。アメリカでは頻りに“thank you”という言葉を使います。店員さんに会った時、ドアを開けてもらった時などにこの言葉を使います。私はこの風習に感激しました。日本では、よく「すみません」という言葉を使います。人は「ありがとう」と言われるのと「すみません」と言われるのではどちらがうれしいでしょうか。おそらく前者です。私は、ここに日本が冷たい国へと変わっていく原因があると思いました。アメリカでこのことを発見できたのは、とても大きな収穫でした。こうした事も周りに呼びかけていきたいです。

今回参加した9人の仲間、この派遣事業の企画に携わった皆様に感謝いたします。これからの進路に役立てていきたいです。

ラビット市中高生受入事業

昨年度は震災の影響でラビット市から中高生派遣がありませんでしたが、今年は生徒2名、付添者2名が8月2日から11日の日程で日光市を訪れました。付添者のメーガン・オルソンさんは3度目、高校生のアイザック・ハーウッドさんは平成22年度に引き続き2度目の訪問となりました。昨年度、今年度ラビット市を訪れた日光市の中高生と一緒に東照宮や華厳の滝、足尾銅山などの名所を見学し、親睦を深めました。滞在中はホームステイを通して日本の生活を体験しました。協会開催の歓迎会では再会を喜ぶ会員の方も多く見られました。お別れ会では日光市からの派遣中高生とイベント部会員と共にカレー作りに挑戦し、調理室は賑やかな声に包まれました。



世界遺産で歴史に触れました。



江戸村にて。越後屋さんと楽しく密談?!



涼やかな茶器で茶道体験。抹茶大好き!



協会の旗にメッセージを寄せ書きました。



初めてカレー作りに挑戦。息もぴったりです。

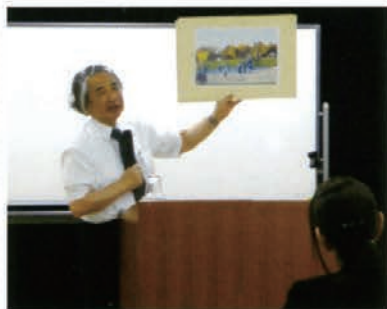
イベントレポート



5月10日 平成24年度総会

平成23年度事業報告及び決算報告、平成24年度事業計画及び予算が承認されました。

総会終了後「プライダルパレスあさの」にて会員相互の親睦と交流を図るための懇親会を開催しました。



9月1日 異文化理解講座
「育み文化」から、まちおこし、
地域活性をはじめとする国際化の
ながれ
～「いい顔しようよ」
尊徳運動がまちづくり～

日光商工会議所との共催で國學院大學人間開発学部長 新富康央教授をお招きし、日本と欧米の学校教育の違いや、まちづくりを教育ぐるみの視点で考える講座を開催しました。先生のアメリカ滞在経験を織り交ぜたお話は興味深く、参加者からは質問が相次ぎました。



6月2日、7月28日、9月22日
ハロウィンかぼちゃ栽培体験

10月28日に開催した「ハロウィン体験」のランタン掘りに使用するかぼちゃ栽培を体験しました。今年も4Hクラブの皆さんの指導の下、1回目はビニールマルチ張りと苗植え、2回目は大きく育った苗の手入れ、3回目は約60個のかぼちゃを収穫しました。



7月26日 国際理解講演会
「食から世界を考える『韓国編』～五色と五味の交響曲～」

宇都宮大学国際学部附属多文化公共圏センターとの交流事業として、今年も「食」をテーマにした講演会を2回実施します。第1回目は韓国編。丁貴連(ちゃん・きりょん)教授に陰陽五行、五味五色についてのお話をいただきました。先生にご用意いただいた彩り豊かな韓国の伝統菓子とお茶で簡単なティータイムを体験しました。韓国に関心のある28名の参加者は、先生のお話に熱心に耳を傾けていました。



9月8～9日 日光研究プロジェクト2012

宇都宮大学国際学部附属多文化公共圏センター主催、日光市国際交流協会後援で「日光研究プロジェクト2012」が開催されました。8日にシンポジウムを開催し、9日のスタディー・ツアーでは実際に開山堂やイタリア大使館別荘記念公園などを訪れ、自然豊かな日光の文化や歴史を学びました。



9月5日、12日、19日、26日

「『にほんご』の教え方を学ぼう」

宇都宮大学留学生・国際交流センター、作新学院大学・人間文化学部非常勤講師の石川美和先生を講師にお迎えし、在住外国人への日本語の教え方を学ぶ講座を開催しました。

初心者もすでに教授経験のある参加者も、先生の豊かな教授経験を基にした講座に熱心に取り組みました。



10月6日 4部会合同「ツタンカーメン展」視察ツアー

東京・上野の森美術館で開催中の展覧会を見学しました。参加者はツタンカーメン王墓から発掘された約120点の貴重な出土品を鑑賞し、古代エジプトへの関心を深めました。



10月6日 日光けっこうフェスティバル

協会活動を周知するために初めて日光けっこうフェスティバルに参加しました。

協会ブースに立ち寄った来場者にかぼちゃデコレーションやコスチュームを身につけてもらい写真撮影するなど、ハロウィン体験を通じ協会活動をPRしました。



日本語教室

毎週第1・2・4木曜日の午後7時から市民活動支援センターで、ボランティアによる日本語教室を行っています。学習者はフィリピン、英国、中国などの出身者です。

毎回約10名程度参加し、レベルに合った内容をマンツーマンまたは2～3名のグループで学習しています。

詳しい内容は、協会ホームページでも公開しています。日本語を教えるボランティアの方も募集しています。



世界の国々 ⑪ ～フィリピン編～

日光市には24ヶ国から来た外国人の方が約600名暮らしています。そこで彼らの母国について文化や習慣などを中心にシリーズで紹介しています。今回は市内在住、協会会員でフィリピン・ミンダナオ島出身の柴田ヨレンさんにフィリピンについて紹介していただきました。

フィリピン基礎データ

- 国名：フィリピン共和国
- 首都：マニラ
- 面積：299,404 平方キロメートル（日本の約 8 割）
7,109 の島々がある
- 人口：約 9,401 万人（2010 年推定値、フィリピン国勢調査）
- 言語：タガログ語。公用語は英語及びタガログ語
その他 80 前後の言語がある
- 通貨：フィリピンペソ（PHP）1 ペソ ≒ 1.92 円



★ 国語以外は英語で授業を受けています

フィリピンはメキシコとスペインに統治されていたため、ダンスや宗教、その他についてヒスパニックの文化の影響を受けています。スペインの植民地支配後、フィリピンはアメリカに統治されました。アメリカによる統治の影響は、広く使われている英語や現代文化に見ることができます。フィリピンではタガログ語が話されていますが、公用語は英語とタガログ語です。幼稚園から大学を卒業するまで、国語以外の教科を英語で勉強します。

★ お勧めのフィリピン料理

フィリピンの料理はとてもシンプルです。主食はご飯です。お勧めのメニューは、レチョンという豚の丸焼き、ロンガニーサというソーセージ、タパという牛肉を甘めのたれに漬けて揚げたもの、トルタというオムレツがあります。アドボは鶏肉か豚肉をにんにく、酢、油としょう油で煮込んだ料理でとても有名です。

★ 日本の文化で好きなもの

私は日本の生活から沢山の伝統を経験しました。私は歌舞伎や相撲や柔道などの伝統的な文化やスポーツ、生け花、茶道が好きです。特に着付けが好きです。着物は色鮮やかで素晴らしいです。日本庭園や造園のデザインやお寺や神社などの建築物は、見ていると心が落ち着きます。日本食はおしゃれで世界中で人気があります。お寿司、てんぷら、すき焼きも好きですが、身近な食べ物では、納豆が好きです。我が家の冷蔵庫には欠かせない一品です。

★ 日光市で暮らして

日光市は素敵な場所です。色々な年代の人々に会い、友達になりました。日本の生活習慣や文化への理解、新しいことを学ぶことを教わりました。皆さんとても几帳面で時間を正確に守ると思います。そういうところが大好きです。



ギナアタン



フィリピンのデザート「ギナアタン」をご紹介します。
さつまいもや白玉をココナツミルクで煮込むフィリピン風のお汁粉です。

ギナアタン（4～5人分）

材 料

- | | | | |
|----------|-------|--------------|-------|
| ・さつまいも | 1本 | ・里芋 | 6個 |
| ・白玉粉 | 100g | ・タピオカ | 50g |
| ・ココナツミルク | 200ml | ・黒砂糖 | 大さじ5杯 |
| ・水 | 200ml | ・ごま(白、黒お好みで) | 少々 |

作り方

- ① 白玉粉に水を少し入れ、よくこねて団子を作る。
- ② さつまいもと里芋の皮をむいて食べやすい大きさに切る。
- ③ 鍋にココナツミルクと水を入れ煮立たせる。
- ④ 沸騰したら団子、さつまいも、里芋とタピオカを入れる。
- ⑤ 黒砂糖を入れてかき混ぜながら煮る。
- ⑥ 具が柔らかくなったら出来上がり。ごまを振っていただきます。



今後の予定

- 1月15日(火) ・「食から世界を考える ～アメリカ編～」
- 1月26日(土) ・作って食べよう世界のごはん ～韓国編②～
- 2月23日(土) ・作って食べよう世界のごはん ～台湾編～
- 3月2日(土) ・劇団四季ミュージカル観劇ツアー
- 3月中 ・ポットラックパーティー

※会員の方には随時お知らせいたしますので、是非ご参加ください。

協会データ

個人会員	296名
家族会員	30家族
法人会員	58社

外国人登録者数

24ヶ国 541名

平成24年12月1日現在

お知らせ

◆会費の納入について

まだ会費を納入されていない方は、下記の方法により納入して下さい。

- ①現金を協会事務局へ持参
 - ②当協会預金口座へ振込(振込手数料は各自負担)
- ※振込先の金融機関については事務局にお問い合わせ下さい。

◆会員募集のお願い

当協会では随時会員を募集しています。国際交流に興味のある方をぜひお誘い下さい。

♥年間会費(4月～3月)♥ 個人…3,000円 家族…5,000円 法人…10,000円

◆E-mailでの情報提供

経費節減のためE-mailで通知やイベント情報をお送りしています。ご協力いただける方は事務局にご連絡下さい。(容量の関係で携帯アドレスはご遠慮下さい)

募集



◆ホストファミリー登録

海外からの短期訪問者を家族の一員として受け入れてくださるホストファミリーを募集しています。

◆日本語教室ボランティア

毎月第1・2・4木曜日、日光市民活動支援センターにて在住外国人向けの日本語学習会を行っています。ボランティアで日本語を教えていただける方を募集しています。

◆国際理解のための学校支援講師

日光市では子ども達に国際理解の大切さを学んでもらうため、市内の小中学校に異文化を紹介していただく外国人の講師を派遣しています。外国籍の方で自国の文化(歴史、料理、音楽、舞踊等)を紹介していただける方を募集しています。お知り合いの外国人の方にもお知らせ下さい。

◆翻訳・通訳ボランティア

市で発行する資料等の各種言語への翻訳や、海外からの訪問者の通訳などに協力いただける方を募集しています。資格等は必要なく英語、中国語、韓国語、スペイン語、ポルトガル語など言語は問いません。ご協力をお願いします。

※興味がある方、登録を希望される方は事務局までご連絡下さい。

お問い合わせ

日光市国際交流協会事務局(日光市観光部観光交流課内)

〒321-1292 日光市今市本町1番地 TEL 0288-21-5196 FAX 0288-21-5121

E-mail kankou-kouryuu@city.nikko.lg.jp ホームページ <http://www.nikkocity.org>